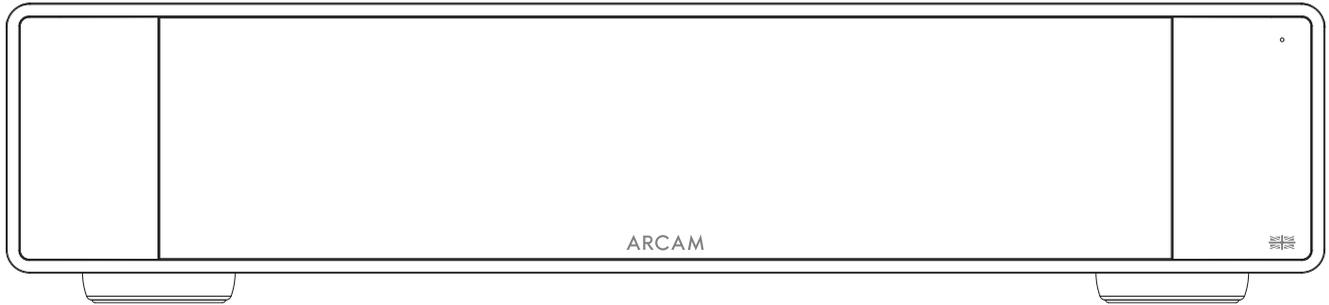


ST25



オーナーズマニュアル

セットアップアプリをダウンロード:



中国以外



1. 本説明書をお読みください。
2. 本説明書を保管しておいてください。
3. 警告をすべて守ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 乾いた布を使って清掃してください。
6. 換気口をふさがないでください。メーカーの指示に従って本機を設置してください。
7. 熱源(ラジエーターや電熱器やストーブなど、熱を発生する機器)の近くに設置しないでください。
8. 極性付きまたは接地タイプのプラグの安全機能を損なうな使い方はおやめください。極性付きプラグの片方の端子は、もう一方の端子より幅が広がっています。接地タイプのプラグには、2個の端子と、接地端子が装着されています。幅広端子や接地端子は、お客様の安全のために装着されています。付属のプラグがコンセントに合わない場合は、電気工事士に相談して、不適切なコンセントを交換してください。
9. 電源ケーブルの上を歩いたり挟まないようにしてください。特に、プラグ、テーブルタップ、および機器のケーブル出口で電源ケーブルを保護してください。
10. メーカーより指定された付属品やアクセサリのみをお使いください。
11. 本装置は最高温度35°Cの穏やかな気候での使用を想定して設計されています。
12. メーカーが指定している、または、本器専用で別売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルと一緒に使用してください。カートを使用する場合、カート/機器を一緒に移動している際に転倒させてけがをしないように注意してください。
13. 稲妻が光ったり、長期間使用しないときは、本器の電源ケーブルを抜いてください。
14. 整備はすべて有資格者に依頼してください。電源ケーブルやプラグが破損した場合、液体をこぼした場合、中に異物が入った場合、雨や湿気で濡れた場合、正常に動作しない場合、落下させた場合など、何らかの損傷が生じた場合には、修理が必要となります。
15. 本機を交流電源から完全に切断するには、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
16. 電源コードの電源プラグは、容易に操作できる状態にしておく必要があります。
17. 本機には、メーカーから提供される電源ケーブルや充電ケーブルのみを使用してください。



警告: 火災や感電を防止するため、本機を雨や水で濡らさないでください。

- 本器を水周りで使用しないでください。
- 本機に水滴や飛沫がかからないようにしてください。また、本機の上に、花瓶など液体の入った物を置かないでください。

| 警告 | |
|---|---|
| 感電の危険があります。開かないでください。 | |
|  | 製品上のこの記号は、筐体内に、絶縁されていない危険な高電圧が存在し、感電の危険があることを意味しています。 |
|  | 製品上のこの記号は、本ガイドに重要な操作手順やメンテナンス手順が記載されていることを意味しています。 |

安全上の注意事項の完全リストについては、ARCAM.co.ukの製品ページにアクセスし、安全シートをダウンロードしてください。

クラスII機器

本装置はクラスII(二重絶縁)電気機器です。電氣的アースへの安全接続を必要としない方法で設計されています。

表紙 - アプリリンク

- ② 安全に関する重要な注意事項
- ③ 目次
- ④ 同梱品
- ④ サービス
- ④ ST25の配置
- ⑤ フロントパネル
- ⑤ リアパネル
- ⑥ リモコン
- ⑥ ナビゲーションを表示
- ⑦ ネットワークへの接続
 - 有線
 - ワイヤレス
- ⑧ アナログオーディオ接続
- ⑨ コントロール設定
- ⑩ 操作
- ⑪ メニュー
- ⑪ DACフィルター
- ⑫ トラブルシューティング
- ⑫ 商標
- ⑬ 仕様

ARCAMは45年以上にわたり、最先端の音質を提供するHi-Fiおよびホームシネマに特化した製品を製造してきました。ARCAM ST25は、当社の最初のCDプレーヤーである1986年のARCAM Delta 70、および1988年の世界初の独立したDACであるDelta Black Boxにまで遡る、受賞歴のあるデジタルオーディオ製品の長いラインの最新製品です。

ARCAM ST25は、ほとんどのスマートフォンやタブレットのほか、人気のストリーミングサービスにも対応する包括的な機能セットを提供します。

万が一、不具合が発生した場合、または技術的サポートが必要な場合は、専用サポートチームまでメールにてお問い合わせください。

luxurysupport@harman.com

または電話(+44 1707 668012または+1 888 691 4171)。

故障が発生した場合、もしくはARCAM製品に関する詳しい情報が必要になった場合、当社販売店ネットワークが喜んでお手伝いいたします。詳細についてはARCAMのサイトARCAM.co.ukをご覧ください。

同梱品

- ARCAM ST25ストリーミング音楽プレーヤー
- 赤外線リモコン
- リモコン用単4電池2本
- 地域別の電源コード
- RJ11コントロールケーブル
- クイックスタートガイド
- 安全性と法令順守に関する文書

サービス

ARCAM ST25は、次のアプリやサービスと接続して音楽を再生できます。

- Spotify Connect
- Tidal Connect
- Apple AirPlay
- Google Cast
- Roon (Roonアプリでの追加セットアップが必要)

パワーマネジメント

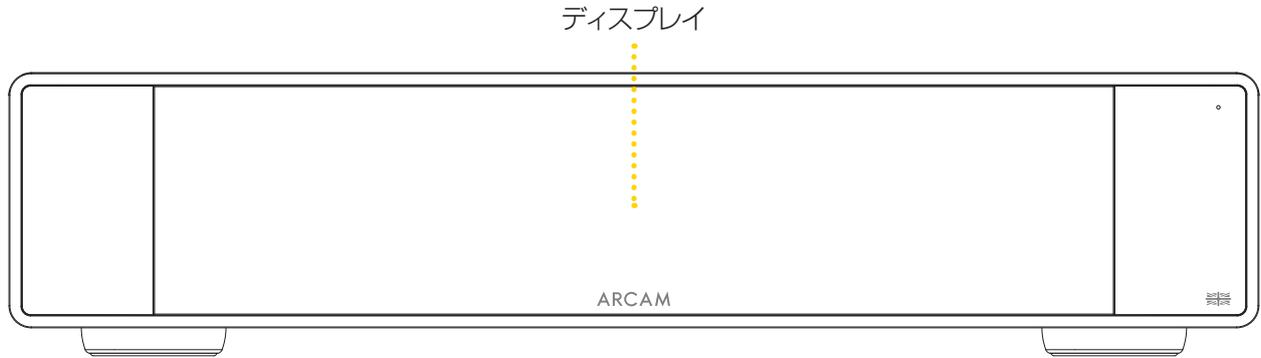
本製品には、電力消費をユーザーが選択できる機能があります。この機能を変更することで、スタンバイ時の本製品の電力消費量が切り替わります。

- デフォルトで、SA35はユーザーによる操作や再生がない状態で20分以内にスタンバイ状態になります。これは、メニューでECO Timerをオフに設定することで無効にできます。
- デフォルトで、SA35 ネットワーク接続はスタンバイ状態でもアクティブなままになります。スタンバイ時の電力消費を抑えるために、Network Standbyをオフに設定することで、Wi-Fiを含むすべてのネットワーク接続を無効にすることができます。

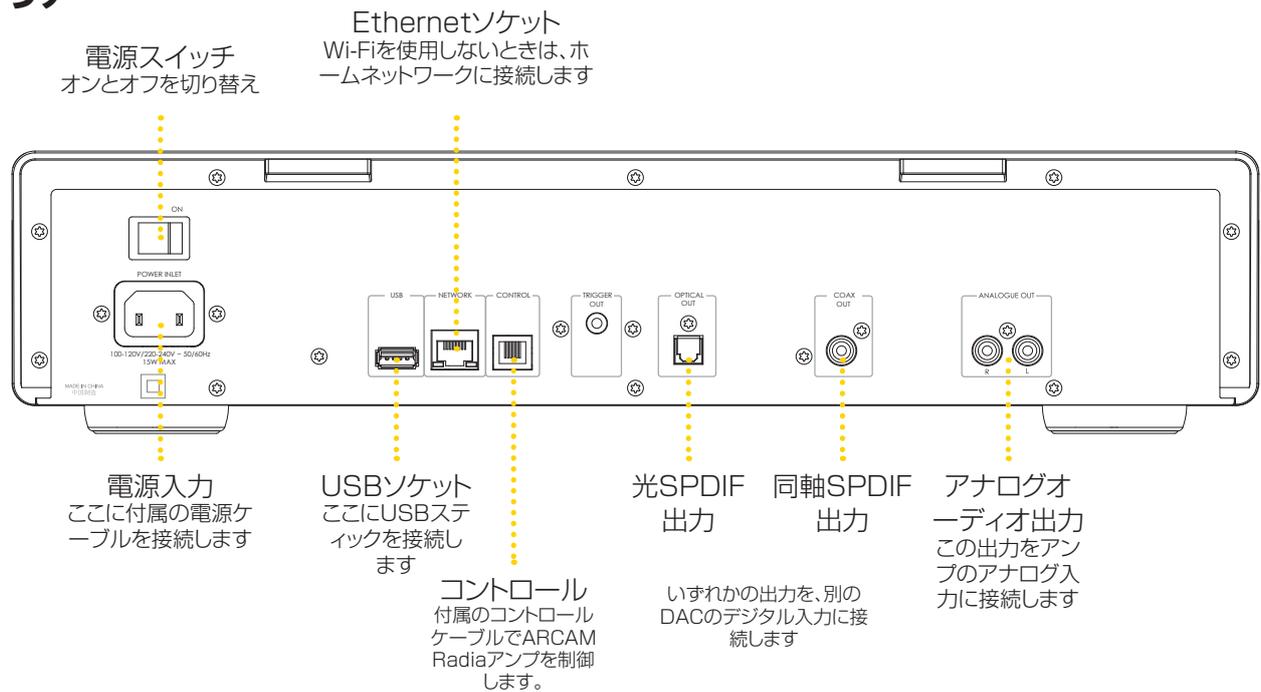
ST25の配置

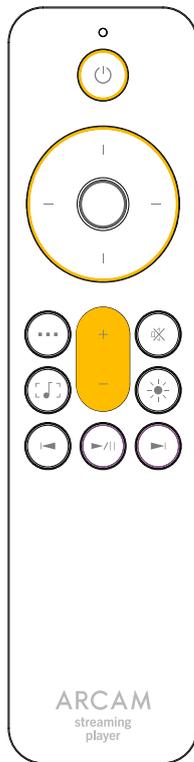
- 本ストリーマーは、直射日光や熱源や湿気を避けて、丈夫で平坦な水平面に設置してください。
- ST25は、アンプなどの熱源の上に置かないでください。
- リモコンの動作が妨げられますから、フロントパネルディスプレイの左側にあるリモコン受光器の前に障害物を置かないでください。
- 本器の上にレコードプレーヤーを置かないでください。レコードプレーヤーは主電源から発生する雑音に対して大変敏感です。電源とレコードプレーヤーとの間が近すぎると、再生音にハム音が混ざって聞こえるようになります。
- 本器の正常な動作は、強力な電磁妨害によって妨げられることがあります。これが発生した場合、電源ボタンで本器をリセットするか、本器を別の場所に移動してください。

フロント



リア





| | |
|--|--|
| | スタンバイ オン/オフ |
| | メニューナビゲーション 中央ボタンを押して選択します |
| | ホームメニュー/戻る |
| | 再生中の表示の切り替え |
| | トランスポートキー (再生/一時停止、前のトラック/次のトラックにスキップ) |
| | 音量調節 |
| | ミュート オン/オフ |
| | 表示 明/暗/オフ |

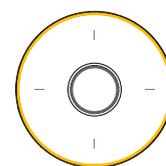
注意: 誤った電池を使用すると、危険な結果が生じる恐れがあります。使い古した電池と新品の電池を混ぜて使用しないでください。異なる電池を混ぜて使用しないでください。見た目は似ていても、電池が異なると電圧が異なることがあります。正しい方向に電池が挿入されていることを確認してください。

1か月以上使用しない場合、機器から電池を外しておいてください。使用済みの電池は、お住まいの国や地方自治体の定めた規則に従って廃棄してください。

ナビゲーションを表示

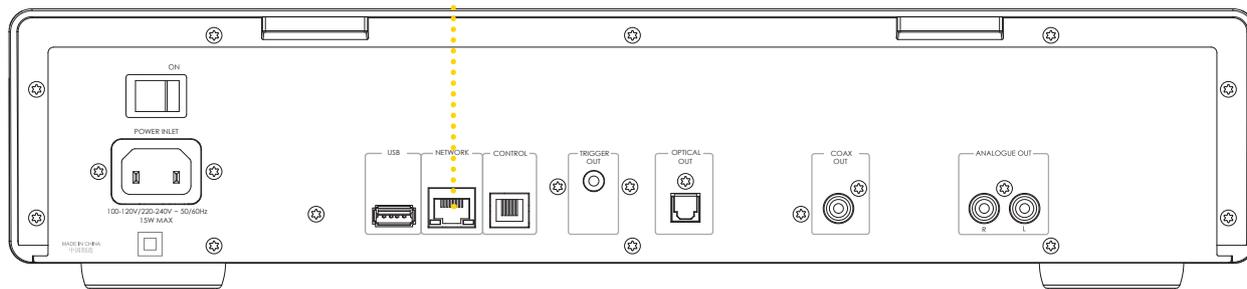


- 左に移動してプリセットを選択するか、右に移動して設定を選択します。
- 選択するには中央キーを、戻るには キーを押します。



有線ネットワーク接続

Ethernetソケット
Cat 5eまたはCat 6ケーブルを
使用して、ホームネットワークに接
続します。

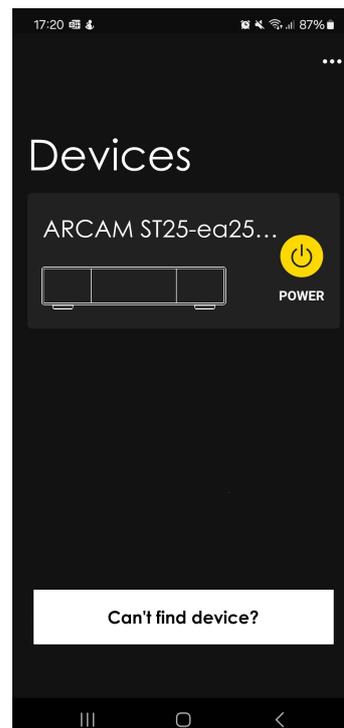


Wi-Fi接続

- Wi-Fi接続を行うにはスマートフォンまたはタブレットにARCAM Radia appをダウンロードします。
- アプリへのリンクは本マニュアルの表紙に記載されています。

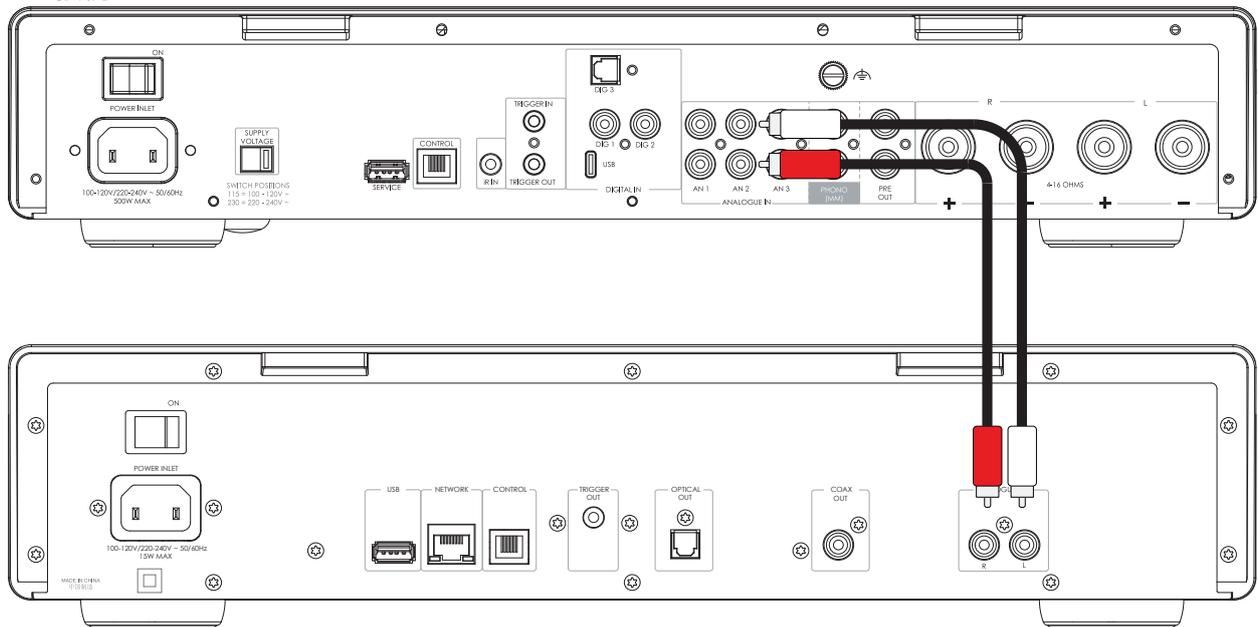
Wi-Fiセットアップ - ARCAM Radiaアプリ

- ARCAM ST25ストリーマーの電源を入れ、ST25が準備になった後、アプリを開いて見つけます。
- 選択し、プロンプトに従ってWi-Fiルーターに接続します。
- 接続すると、ST25に「POWER」アイコンが表示されます。
- ST25を選択すると、ポッドキャスト、インターネットラジオ、プリセット、USB接続メディア、ローカルネットワークストレージ(UPnP)、および設定にアクセスできます。



ST25ストリーマーからアンプにオーディオ接続を行う必要があります。ST25の音質が確実に維持されるようにするには、アナログ接続が推奨されます。オーディオ接続は、次の手順に従います。

1. ストリーマーとアンプの電源が切れていることを確認します。
2. アナログインターコネクトケーブルを使用して、ストリーマーのアナログ出力の赤い右 (R) 端子を、アンプのアナログ入力の右 (R) (通常は赤い端子) に接続します。
3. ストリーマーのアナログ出力の白い左 (L) 端子を、アンプのアナログ入力の左 (L) (通常は白い端子) に接続します。



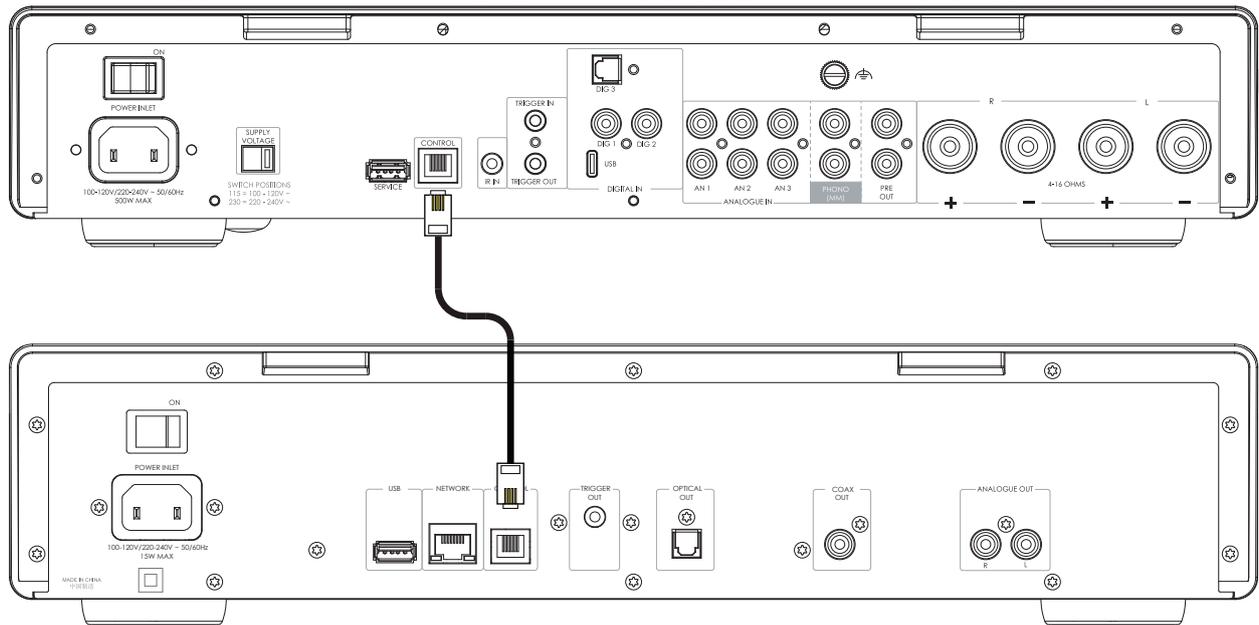
重要なヒント

- 接続後、入力信号がない状態でアンプのスイッチを入れ、音量を最小まで下げます。ST25に使用する接続に対応する入力を選択し、適切なリスニングレベルまでゆっくりと音量を上げます。この手順により、接続を誤った場合に、大きな音が出たり製品の損傷を防ぐことができます。
- システムの接続方法についてご不明な点がありましたら、ARCAM販売店にご遠慮なくお問い合わせください。

コントロール接続により、ARCAM ST25はARCAM Radiaシリーズアンプ(SA35/SA45以外)と同期してコントロールできます。ストリーミング時には、ストリーマーとアンプを組み合わせることで1つのデバイスとして操作できます。

次の手順に従って、この機能を有効にします。

1. ストリーマーとアンプの電源が切れていることを確認します。
2. アナログまたはデジタルのオーディオ接続をST25の出力からARCAMアンプの入力に接続します



3. コントロールケーブルをST25のCONTROLソケットからARCAMアンプのCONTROLソケットに接続します。
4. ST25とARCAMアンプの両方の電源を入れます。
5. ST25の設定メニューで、**Volume Mode**オプションを**EXTERNAL**に設定します。
6. ST25の設定メニューで、使用するオーディオ接続タイプに合わせて、**Output Type**をAnalogueまたはDigitalに設定します。
7. ARCAMアンプで、ST25を接続した入力に合わせて、System Settingsメニューの**Streamer Input**オプションを設定します。

重要なヒント

- ボリュームモードが可変または外部に設定されている場合、誤って音量が過剰に上昇するのを防ぐために **Maximum Output Volume**があります。デフォルトは40です。この値はST25のメニューで変更できます。

電源

リアパネルの電源スイッチで、アンプの電源のオン/オフを切り替えます。接続が完了したら、アンプの電源を入れます。

オートスタンバイ

ST25は、20分間オーディオを再生しなかったり操作が行われなかった場合に、自動的にスタンバイに切り替わるよう設計されています。これは国際的な電力消費規制を満たすためです。これはメニューでオフにすることができます。メニューの使い方については11ページをご覧ください。

ストリーミング

ARCAM ST25は、次のアプリやサービスと接続して音楽を再生できます。

- Spotify Connect
- Tidal Connect
- Apple AirPlay
- Google Cast
- Roon(Roonアプリでの追加セットアップが必要)

ARCAM Radiaアプリから、セットアップのお気に入りに入りにアクセスしたり、次のような他のサービスにアクセスすることができます。

- インターネットラジオ
- Podcasts
- 接続されたUSBメディア
- ローカルネットワークストレージ(UPnP)

USB

ARCAM ST25はUSBフラッシュドライブに保存された音楽ファイルを再生することができます。

- リアパネルのUSBソケットにUSBストレージデバイスを挿入します。
- USB延長ケーブルは使用しないでください。
- USB ストレージ内の音楽ファイルはARCAM Radiaアプリでブラウズできます。

サポートされているオーディオ形式

| ファイルのタイプ | ビット深度 | サンプルレート |
|----------|-------------|--|
| AAC | 16または24ビット | 44.1、48、88.2または96kHz |
| AIFF | 16、24、32ビット | 44.1、48、88.2、96、176.4、192、352.8、384kHz |
| ALAC | 16、24、32ビット | 44.1、48、88.2、96、176.4、192、352.8、384kHz |
| FLAC | 16、24、32ビット | 44.1、48、88.2、96、176.4、192、352.8、384kHz |
| MP3 | 16ビット | 44.1または48kHz |
| OGG | 16ビット | 44.1または48kHz |
| WAV | 16、24、32ビット | 44.1、48、88.2、96、176.4、192、352.8、384kHz |
| WMA | 16ビット | 44.1または48kHz |
| DSD | 1ビット | 2.8224、5.6448、11.2896MHz |

メニュー

設定メニューにアクセスするには、リモコンの  を押します。

メニューを移動するには、リモコンのナビゲーションボタンを使用します。

メニューツリー

| メニューオプション | 説明 |
|-------------|--|
| オーディオ出力 | アナログまたはデジタルのどちらの出力を使用するかを選択します。初期設定は Analogue です。 |
| 音量モード | 音声出力音量を可変、固定、外部のいずれにするかを選択します。初期設定は Variable です。 |
| 最大音量 | 可変または外部音量 モードでの最大音量出力を定義します。初期設定は 40 です。 |
| DACフィルター | アナログ出力のデジタルフィルターを選択します。デフォルトは Linear Phase Apodizing です。 |
| エコタイマー | 有効の場合、ST25はユーザーによる操作や再生がない状態で20分以内にスタンバイ状態になります。初期設定は On です。 |
| ネットワークスタンバイ | ネットワーク接続をスタンバイ状態で維持するかどうかを選択します。ネットワークスタンバイ時の消費電力が増えます。初期設定は On です。 |
| システムのリセット | Select/OKを押すと、すべての設定を初期設定に戻すためのリセットが開始されます。 |
| USB更新 | Select/OKを押すと、リアパネルのUSBソケットにあるUSBスティックからソフトウェアアップデートを開始します |
| 製品情報 | ソフトウェアバージョン、IPアドレス、ネットワークIDを表示します。 |

DACフィルター

ST25には、デジタルからアナログへの変換で使用される複数のデジタルフィルターを選択するオプションがあります。出力で不要な歪みを最小限に抑えるためにデジタルフィルターが必要ですが、どのデジタルフィルターも完璧ではありません。各パラメータの間で妥協する必要があります。

1. 周波数応答 - 可聴周波数全体にわたるオーディオレベルです。理想的には、20Hzから20kHzの間であまり変化しないことが望ましいとされます。
2. フェーズ - 異なる可聴周波数を再生する際に生じる時間遅延です。理想的には、できる限り少ない(リニアフェーズである)ことが望ましいとされます。
3. リンギング - オーディオの前(プレ)または後(ポスト)に発生する追加のオーディオ アーティファクトです。理想的には、できる限り小さなレベルで、できる限り短時間継続することが望ましいとされます。

ST25では次のフィルターを選択できます。

Minimum Phase - 高速ロールオフにより、プリリンギングなしでポストリンギングを拡張して出力レベルを20kHzに維持します。

Linear Phase Apodizing - 周波数応答とリンギングの間の妥協点です。最高周波数の出力レベルがわずかに低下します。プレ/ポストリンギングは等しく、レベルが低下します。

Linear Phase Slow Roll-off - 最高周波数の出力レベルが測定可能な程度に低下しますが、プレ/ポストリンギングは等しく、非常に短く、レベルも低下します。

Minimum Phase Slow Roll-off - リニアフェーズスロー ロールオフと同様に、最高周波数の出力レベルが低下します。プレリンギングはなく、ポストリンギングもほとんどありません。

トラブルシューティング

| 問題 | 以下を確認 |
|------------------------|--|
| 音が出ない | <p>ストリーマーが電源に正しく接続され、電源スイッチが入っていますか？</p> <p>ストリーマーのオーディオ出力はアンプに正しく接続されていますか？</p> <p>正しい出力が選択されていますか(アナログまたはデジタル)?(上記メニューのAudio Outputを参照)</p> <p>アンプで正しい入力を選択されていますか？</p> <p>アンプがミュートされていませんか？</p> |
| ストリーマーがリモコンに反応しません | <p>ボタンを押すとリモコン上部のライトが点滅しますか?点滅しない場合は、リモコンの電池を交換してください。</p> <p>リモコンに新品の電池が入っていますか？</p> <p>リモコンとアンプの間に障害物がなく、リモコンがアンプの窓を向いていますか？</p> |
| フロントパネルディスプレイに何も表示されない | <p>ディスプレイが「Off」で暗くなっていませんか？</p> <p>リモコンの  を押すとディスプレイの明るさが切り変わります。</p> <p>ストリーマーが電源に正しく接続され、電源スイッチが入っていますか？</p> <p>ストリーマーがスタンバイ状態になっていませんか？</p> |
| 音量を調節できません | <p>固定音量が有効になっていませんか?(上記メニューのVolume Modeを参照)</p> <p>Digital出力が選択されていますか?(Audio OutputがDigitalに設定されている場合、Volume Modeは自動的にFixedに設定されます。上記メニューのAudio OutputとVolume Modeを参照してください)</p> |
| アプリでストリーマーが見つかりません | <p>ストリーマーが電源に正しく接続され、電源スイッチが入っていますか？</p> <p>ストリーマーは、EthernetまたはWi-Fiによる有線でのネットワーク接続が可能ですか？</p> <p>Wi-Fi接続の場合、ARCAM Radia appを使用してセットアップを完了しましたか？</p> <p>スマートフォンやタブレットは、同じローカルネットワークに接続されていますか？</p> <p>Google Castの場合、ARCAM Radia AppでGoogle利用規約に同意していることを確認してください。</p> |

商標およびライセンス



Apple®、AirPlay®, AirPlayロゴ™はApple Inc.の商標です。
 米国およびその他の国で登録されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
 ARCAM ST25でAirPlayを使用するには、最新バージョンのiOS、iPadOS、またはmacOSを推奨します。



Google CastおよびYouTube Musicは、Google LLCの商標です。



Spotifyソフトウェアは、以下に記載されているサードパーティのライセンスの対象となります：
[eSDK Third-Party Licenses](#)



Tidalのワードマークとロゴは、Tidal Music ASが所有する登録商標です。



Qobuzは、Xandrie SAの商標です。



Roon Readyとは、ARCAM がRoonストリーミングテクノロジーにより、優れたユーザーインターフェイス、簡単なセットアップ、日常的な信頼性、妥協のない最高レベルのオーディオパフォーマンスを実現することを意味します。



Wi-Fi CERTIFIED™ロゴは、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

| サービス | |
|------------------------------|---|
| (アプリ)と連携 | ARCAM Radia Spotify Connect Tidal Connect Roon |
| (サービス)と連携 | Apple AirPlay Google Cast |
| ARCAM Radia対応のサービス(グローバル) | インターネットラジオ Podcasts UPnP USBメディア(USB-A マスストレージ入力を使用) |
| オーディオセクション | |
| サポートされるメディア: | FLAC, WAV (LPCM), AAC, ALAC, AIFF, DSD (最大256), M4A, MP3, OGG, WMA |
| サポートされるビット深度: | 16, 24, 32 |
| サポートされるサンプリングレート(kHz): | 最大384kHz |
| ギャップレス再生: | はい |
| デジタルオーディオ出力 | 同軸 (RCA) x 1, 光 (Toslink) x 1 |
| アナログオーディオ出力 | ステレオ (RCA)ペア x 1 |
| 無線仕様 | |
| Wi-Fiネットワーク | IEEE 802.11 a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz) |
| 2.4G Wi-Fi トランスミッターの周波数範囲と電力 | 2400~2483.5 MHz(米国11チャンネル, ヨーロッパおよびその他13チャンネル):<20dBm |
| 5G Wi-Fi トランスミッターの周波数範囲と電力 | 5150~5250 MHz<23dBm 5250~5350 MHz<20dBm 5470~5725 MHz<20dBm (中国は対象外) 5725~5850 MHz<14dBm |
| BLEトランスミッターの周波数範囲と電力 | 2400~2483.5 MHz, <10dBm |
| 全般 | |
| 主電圧 | 100~120V / 220~240V, 50/60Hz |
| 消費電力 | 15W |
| 電力消費(ネットワークスタンバイ) | <2W |
| 消費電力(エコスタンバイ) | <0.5W |
| 寸法 WxD(スピーカー端子含む)×H(脚含む) | 432 x 329 x 99mm |
| 本体重量 | 5kg |
| 重量(梱包時) | 7kg |
| 同梱アクセサリ | 主電源ケーブル リモコン, 単4形電池 x 2 コントロールケーブル クイックスタートガイド 安全に関する重要な注意事項 |

5GHz帯の制限:指令2014/53/EUの第10条(10)によると、パッケージは本無線装置が次の国で市販される場合、いくつかの制限を受けることを示しています。ベルギー(BE)、ブルガリア(BG)、チェコ共和国(CZ)、デンマーク(DK)、ドイツ(DE)、エストニア(EE)、アイルランド(IE)、ギリシャ(EL)、スペイン(ES)、フランス(FR)、クロアチア(HR)、イタリア(IT)、キプロス(CY)、ラトビア(LV)、リトアニア(LT)、ルクセンブルク(LU)、ハンガリー(HU)、マルタ(MT)、オランダ(NL)、オーストリア(AT)、ポーランド(PL)、ポルトガル(PT)、ルーマニア(RO)、スロベニア(SI)、スロバキア(SK)、フィンランド(FI)、スウェーデン(SE)、トルコ(TR)、ノルウェー(NO)、スイス(CH)、アイスランド(IS)、リヒテンシュタイン(LI)、北アイルランドに関する英国(UK(NI))。

5150~5350MHzの周波数帯は屋内使用に制限されています。本装置を取り付け、アンテナと身体との間を 20cm以上離して操作してください。

使用制限:本デバイスは、次の国では5150~5350MHzの周波数範囲で動作する場合、屋内使用に制限されます。

| | | | | | |
|---|----|----|----|--------|---|
|  | BE | EL | LT | PT |  |
| | BG | ES | LU | RO | |
| | CZ | FR | HU | SI | |
| | DK | HR | MT | SK | |
| | DE | IT | NL | FI | |
| | EE | CY | AT | SE | |
| | IE | LV | PL | 英国(NI) | |

ベルギー (BE)、ギリシャ (EL)、リトアニア (LT)、ポルトガル (PT)、ブルガリア (BG)、スペイン (ES)、ルクセンブルク (LU)、ルーマニア (RO)、チェコ共和国 (CZ)、フランス (FR)、ハンガリー (HU)、スロベニア (SI)、デンマーク (DK)、クロアチア (HR)、マルタ (MT)、スロバキア (SK)、ドイツ (DE)、イタリア (IT)、オランダ (NL)、フィンランド (FI)、エストニア (EE)、キプロス (CY)、オーストリア (AT)、スウェーデン (SE)、アイルランド (IE)、ラトビア (LV)、ポーランド (PL)、北アイルランド (UK(NI))。

ARCAM

www.arcam.co.uk

ARCAMは、米国および諸外国で登録済のHARMAN International Industries, Incorporatedの商標です。

© 2024 HARMAN International Industries, Incorporated. 著作権所有。

機能、仕様、外観は予告なく変更されることがあります。



ハーマンインターナショナルインダストリーズ株式会社。

8500 バルボア ブールバード、ノースリッジ、カリフォルニア州 91329 米国

EMEA連絡事務所: Danzigerkade 16G 1013 AP アムステルダム、オランダ

英国の事業所住所: 1 階、ウエストサイド 2、ロンドン ロード、アプスリー、ヘメル ヘムステッド、ハートフォードシャー、HP3 9TD、イギリス